

論文概略

論文タイトル	Compelled weightbearing in persons with hemiparesis following stroke:the effect of a lift insert and goal directed balance exercise
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 37 Number 1 Page 65
出版年	2000年

支援機器	Lift insert
分類(ISO9999)	4
試験相	2
研究仮説(目的) の概要	非麻痺側を高くすることで、麻痺側への体の重心を移すことができる
研究デザイン	群内比較(自己対照)
障害・疾患	片麻痺
対象者・数	障害者8人(4人右麻痺、4人左麻痺)
主要アウトカム	weightbearing scale(体重のパーセンテージ)
副次アウトカム1	10m歩行での gait velocity
副次アウトカム2	歩幅
副次アウトカム3	FMA
副次アウトカム4	バランススケール
副次アウトカム5	
統計学的検定	有
結果の概要	3つのリストとも左右対称性の増加、10週間後の持続性もあり

論文整理番号 154 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター